

国道4号大玉地区景観検討

ニュースレター vol.5

平成 17 年 3 月 発行/国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所



国道4号の新しい姿が詳しく見えてきました



玉貫交差点付近

・いい景観をつくる工夫の一例・

電柱を東側に集約することでスッキリし、安達太良山も今まで以上によく見えるようになります(中面もあわせてご覧下さい)

第4回 大玉地区景観検討懇談会

日時:平成 17 年 2 月 23 日(水)

会場:杉妻会館(福島市)

議題:

大玉地区沿道景観整備の

まとめ

沿道景観整備に向けた地域

の取り組み

これまでの取り組みと今後の

スケジュールについて

4回目の景観検討懇談会を開催しました

平成 17 年 2 月 23 日(水)、福島市内にて一般国道 4 号大玉地区の景観整備を考える「第 4 回大玉地区景観検討懇談会(座長:堀繁東大教授)」を開催しました。

今回の懇談会は平成 16 年度最後となり、左記議題について質疑応答が行われました。

ニュースレター vol. 5 で本懇談会の様子について報告します。



【懇談会への報告内容】

1. 大玉地区沿道景観整備のまとめ



景観づくりのねらい

- 安達太良山への眺望の確保
- 電柱の東側集約化など
- 大玉村の風景を規範とする
- いぐね形式植栽など
- 地域と連携して景観を創造する
- アースマウンド（緑地帯）など

詳細はニュースター第3号をご覧ください

2. 沿道景観整備に向けた地域の取組み

1回目の沿道事業者調整会議の開催
沿道の事業所みなさんに景観整備イメージを見てもらい、意見交換を行いました。
内容は下記のとおりです。



H16.12.9 大山公民館にて

今後の取組み（大玉村）

- 民地の道路側に「いぐね形式の植栽」
- 目障りと思えるものを遮る「遮蔽植栽」
- 安達太良山への眺望を阻害する要素をつくらない
- 建物外壁等の色彩使用基準づくり
- 「ボランティアサポートプログラム」の活用
- 看板類の統一化、集約化等、デザイン的な検討
- 引き込み柱の地中化 など

詳細はニュースター第4号をご覧ください

3. パンフレットの作成

地域の皆さん、企業の方に、ガイドラインをわかりやすくご理解いただけるように、パンフレット（ ）等を作成する予定です。



沿道土地利用ガイドライン
パンフレット（案）

【委員の皆さんからのご意見】

画期的なこと

アニメ映像で見た道路が大変スッキリしているのは、東側に電柱を集約した結果、電線が横切っていない。歩道等に柵をつけない工夫をしている。アースマウンド（緑地帯）によって、道路と商業施設の境界を分からなくしている。この3点は画期的なこと。



企業の努力

企業の地域貢献という視点は非常に大切。良いことを公表するのは大事。

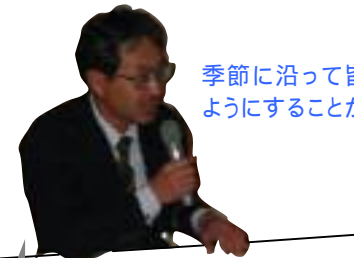
景観に興味を持つ

良い景観のコンセプトができたので、学校を活用して子供達に伝えていきたい。大玉村は良い景観をたくさん持っているので、これを大切し、村の個性として子供達が興味を持つようにできないか。それによって親も興味を持つという効果もあるだろう。一番大切なのは持続性。



ゴミ問題

中央分離帯の植栽、巻込み防止の低木植栽も非常に良いと思うが、清掃を誰が行うか。何らかの方法でゴミを捨てないようにと意識させる。「ゴミを捨てにくい道づくり」が出来たらと思う。



季節に沿って皆で維持管理できるようにすることが課題ですね

色彩

見たときに目に飛び込んでくる色を使用しないという主旨について異議はない。ただし、地域の理解が必要なのでがんばって欲しい。



「建物を隠すみどり」？

沿道の建物がよくないから隠してくださいというのはいかがなものか。説明や言葉に対し丁寧な対応が必要。

ボランティア活動の継続

現在、東側を老人会で花を植えている。「国道が4車線になると、あの花壇もなくなるでしょ？」と言う方も多いが、今後も地域のボランティア活動を支援していくことが必要。制度を活用して団体のユニフォームを用意することも意識づくりに効果がある。

子供たちにも興味を持ってもらえるようにしたいですね

地元の人たちの元気が出るようまとめ方をしてください



懇談会等のスケジュール

平成 16 年

平成 17 年

(H16.7.12)
第1回 懇談会 詳細はニュースレター第1号をご覧ください

- 【テーマ】懇談会は何をやるのか
- 大玉村及び関連計画の概要
 - 一般国道本宮拡幅の概要
 - 沿道景観検討について
 - 道路空間・沿道土地利用ガイドライン(案)

(H16.7.31)
道路景観診断
道路景観診断の実施
現況課題と地域のポテンシャルの共有化

(H16.8.27)
第2回 懇談会 詳細はニュースレター第2号をご覧ください

- 【テーマ】どんな道にしたいか
- 道路整備基本方針
 - 安達太良山への眺望を確保
 - 大玉村の風景を規範とする道路景観を形成
 - 表通りとしての身だしなみを整える
 - 地域と連携して景観を創造する
 - 道路空間・沿道土地利用ガイドライン(案)について
 - 道路構造の一部見直しについて

(H16.10.8)
第3回 懇談会 詳細はニュースレター第3号をご覧ください

- 【テーマ】道の将来像を描く
- 道路付属物の整備方針
 - 歩道の整備方針
 - 緑化の方針
 - 地下横断歩道の整備方針

報告

(H16.12.19) 詳細はニュースレター第4号をご覧ください

事業者調整会議(第1回)
【テーマ】協働に向けた課題の共有化
会議の目的
スケジュール
協働できる項目の選定

(H17.2.23)
第4回 懇談会
【テーマ】協働による道づくり
将来像の再確認
協働ができること、協働の試み

アドバイス

(H17)
事業者調整会議(第2回)
【テーマ】協働を実現する方策の検討
アドバイス事項の提案・検討
合意した項目の詳細案の提案・検討

今後も事業者調整会議、都市計画審議会等への報告、事業進捗の中間確認などを予定しています

事業実現に向けて今後も地域みなさんと一緒に協働体制を継続します

これまでのニュースレターは
ホームページでもご覧いただけます

協働体制と内容

地域の みなさん	電気・通信 事業者	大玉村	福島県	国
-------------	--------------	-----	-----	---

沿道事業者調整会議

・官民一体となった緑化

・看板のルール

・ボランティアサポート

・引込柱の地中化

電柱の集約化
(横断線の地中化)

公共広場での電線地中化

道路整備(国・県・村)



ニュースレターを見るには？

福島河川国道事務所のトップページから、
みち 本宮拡幅 とページをたどるか、
トップページの上にある検索の窓に
「ニュースレター」と入力して検索します

国道4号大玉地区景観検討に関するご意見・お問い合わせは

国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所工務第二課

〒960-8584 福島県黒岩字榎平 36

TEL : 024-546-4331(代) FAX : 024-544-2497

HP: <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>